

## 自衛消防操法大会を開催

郡山地方広域消防組合消防本部

当消防本部では、「自らの職場は自ら守る」を合言葉に、管内事業所において災害発生時の有効適切な初動対応が行われるよう自衛消防組織を育成する目的で、自衛消防操法大会を開催しております。

今年度は9月13日（木）に田村市（田村消防署）で、10月3日（水）に郡山市（日和田ショッピングモールフェスタ店駐車場）でそれぞれ開催しました。

1号消火栓の部、2号消火栓の部、消火器の部の3部門に合計92チーム、274人が参加し、日頃の訓練の成果を披露しました。



## 「社会福祉施設防火安全講習会」を開催

埼玉県南西部消防本部

埼玉県南西部消防本部では、11月29日（木）、高齢者が入居する福祉施設の関係者を対象に、深夜の火災発生時の行動要領、施設の消防用設備等の把握を目的として、講習会を開催しました。

この講習会では、火災時の一時待避場所への水平避難について座学のほか、水消火器での消火訓練、屋内消火栓設備の取扱い、スプリンクラーヘッドからの散水状況の見学、地震体験など訓練を行いました。

参加者から「頭では理解していても実際にやってみると難しく、普段から訓練を行わないといけない。」という感想が多く聞かれました。



## 消防通信

## 望

## 楼

## ぼうろう

## 消防出初式

川崎市消防局

川崎市臨港消防署、臨港消防団では、平成31年1月8日（火）、東京湾を望む川崎区東扇島の外貿地区岸壁に公設消防隊、消防団、共同防災隊、事業所自衛消防隊や婦人消防隊など総勢240名、参加車両33台、消防艇等7艇、航空機1機が集結して臨港地区消防出初式を開催し、地域の皆様に消防力を存分に披露しました。

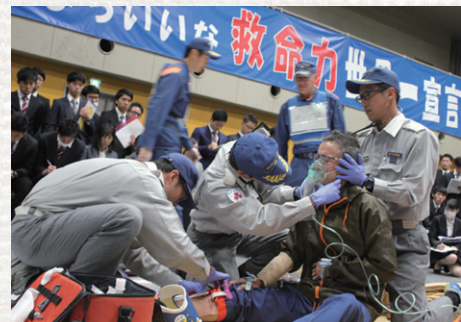
山下仁臨港消防団長は、来場者約400名への謝辞で、「消防署と消防団は、防火・防災の両輪として地域を守る。」と力強く宣言し、閉式後には職員、団員で来場者を見送るなど、地域と一体となった平成最後の出初式を締めくくりました。



## 平成30年度プレホスピタル・セミナー発表会を開催しました

豊中市消防局

当市消防局では、11月28日（水）から11月30日（金）までの3日間でプレホスピタル・セミナー発表会を実施しました。市民に最良の救急医療を提供するため、1日11隊、合計33隊の救急隊が11症例のシミュレーション訓練を行い、各隊の習熟度を発表し合い、知識、技術、接遇の向上を図りました。また、市民等の見学者の方に、不安や疑問点を少しでも解消していただけるよう、救急活動の広報も行いました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。  
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】